

ハ R 「機動戦士 Zガンダム」

ハイザック

機体名	ハイザック	画像
型式番号	RMS-106	
英語名	HI-ZACK	
所属	ティターンズ連邦軍ジオン共和国軍	
パイロット	ジェリド・メサ(ティターンズ)他	
装甲材質	チタン合金セラミック複合材	
装備	ザク・マシンガン改ビーム・ライフルビーム・サーベルヒートホークミサイルポッド	
作品名	機動戦士 ガンダム	
参考書籍		

内容

従来の技術にジオン軍から接収した技術を加え連邦軍が一年戦争後、初めて設計・開発を行い、量産機として採用したMS。

設計の基本コンセプトは、旧ジオン公国軍のMS-06 ザクに基づいている。

その意味では、新型というよりはザクの改良型に近いといえる。

しかし、新型の軽量パワージェネレータの開発により、ザクと比較して、装甲の強化と大幅な軽量化に成功している。

また、軽量化の結果、プロペラントの積載量が増加、バーニア性能の向上もあって、宇宙での機動性は著しく上昇している。

操縦性とメンテナンス性の高さは長所だが、複数のビーム兵器を同時にドライブできないという欠点を持つ。

リニアシート、360度全天モニター等を最初に採用したMSであり、その後のモビルスーツの標準型ともいえる。

また、ティターンズのグリーンカラーリングの他に連邦軍地上部隊として区別してカラーリングされたブルーの機体も多数存在する。

備考

さらに、アポロ作戦に参加したジオン共和国軍(連邦との講和条件及び安保条約により、グリブス戦役時に皮肉にもティターンズの指揮下に入っている)の使用したハイザックの一部には伝統的な角飾りを施した機体が確認できる。

関連項目

- ・MS-20 [ハイザック](#)
- ・RMS-106CS [ハイザックカスタム](#)
- ・YRMS-106 [ハイザック](#) 先行量産型
- ・[ハイザック](#) マリリン 69
- ・[ハイザック](#) RED-SHOULDER CUSTOM
- ・ローザック

スペック

項目	内容
頭頂高	18.0m
全高	
本体重量	38.7t
全備重量	59.6t
ジェネレーター出力	1428kw
スラスタ総推力	64800kg
アポジモーター数	
センサー有効半径	8900m